

作業科学にまつわる研究法オンライン研修会

質的データ収集法

～インタビューとフォーカスグループ～

日時

2026年 10月17日(土) 10:00-12:00

参加費： 日本作業科学学会 会員：2000円 非会員：3000円

和田 峰子 氏 (広島大学大学院医系科学研究科)

講師

ダルハウジー大学作業療法学修士課程で、家事・育児・仕事に対する価値観を研究し、質的研究に魅せられる。その後、ブリティッシュコロンビア大学で、リハビリテーション科学博士号を取得。作業バランスの意味、高齢者施設における「家庭」の意味などについて研究し、2022年から広島大学で研究・教育に従事。現在は老老介護や高齢者とテクノロジーの研究に励んでいる。



内容

質的データ収集法(インタビュー・フォーカスグループ)について

- 1) 目的・利点・問題点
- 2) 構成・質問の種類
- 3) 実施における注意点と工夫 が学べます。

参加費のお支払い
方法は別途
お伝えいたします

また今回の研修会は

- ・作業の研究に興味のある方
- ・作業科学や研究法に興味のある方
- ・すでに研究を始めたけれど作業との結び付け方が分からない方 など

作業の研究に興味のある方は、是非ご参加ください

申し込み
しめ切り
10/9(金)

申し込み
お問合せ先

右記のQRコード、または、以下のURLからお申し込み下さい
申し込みフォーム：

<https://forms.gle/896e5pHLD3bdewdWA>

お問合せ先：nra20749@gmail.com (研修会事務局：中塚聡まで)

